

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	県営宝塚山本住宅第4期建築工事	階数	地上9F、地下0F
建設地	兵庫県宝塚市山本丸橋2丁目29-20	構造	RC造
用途地域	第1種・第2種中高層住居専用地域	平均居住人員	87人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年12月 予定	評価の実施日	2020年8月20日
敷地面積	5,451 m ²	作成者	片岡 大樹
建築面積	1,123 m ²	確認日	2020年8月21日
延床面積	6,116 m ²	確認者	松浦 純



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 62%
③上記+②以外の 62%
④上記+ 62%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	F☆☆☆☆を使用している。 また、給排水管は耐用年数の高い材料を使用している。	その他 特になし
Q1 室内環境	F☆☆☆☆を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	LED照明を利用しており、省エネルギー性に配慮した。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出率70%
Q2 サービス性能	給排水管は耐用年数の高い材料を使用している。	
LR2 資源・マテリアル	躯体は分離しやすいようにLGSを利用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される